

第一種使用規程の承認に係る申請案件の審査状況

1 ご審議いただく案件

名 称【申請者】	使用等の内容	検討状況		承認の状況			
		農作物 分科会	総合 検討会	カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
				隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1 チヨウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>cry1Da2</i> , <i>dgt-28 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DAS1131, OECD UI: DAS-Ø1131-3) 【コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、加工、保管、運 搬及び廃棄並びにこ れらに付随する行為	2023年 10月4日 2024年 6月3日	2024年 10月18日	免除	-	-	-
2 チヨウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>cry1B.34</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DP910521, OECD UI: DP-910521-2) 【コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、加工、保管、運 搬及び廃棄並びにこ れらに付随する行為	2023年 10月4日 2024年 6月3日	2024年 10月18日	免除	-	2024年 3月	2024年 3月
3 コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>ipd072Aa</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DP51291, OECD UI: DP-Ø51291-2) 【コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、加工、保管、運 搬及び廃棄並びにこ れらに付随する行為	2024年 6月3日 8月26日	2024年 10月18日	免除	-	-	-
4 半矮性トウモロコシ (<i>GA20ox_SUP</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON94804, OECD UI: MON-94804-4) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、加工、保管、運 搬及び廃棄並びにこ れらに付随する行為	2024年 8月26日	2024年 10月18日	2023年5月	-	-	-
5 除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート耐性並びにチヨウ目及び コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>mpp75Aa1.1</i> , <i>vpb4Da2</i> , <i>DvSnf7.1</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON87427 × MON89034 × MIR162 × MON95275 × MON88017, OECD UI: MON- 87427-7 × MON-89034-3 × SYN-IR162-4 × MON-95275-7 × MON-88017-3)並びに 当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受け たものを除く。) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供 するための使用、栽 培、加工、保管、運 搬及び廃棄並びにこ れらに付随する行為	2024年 8月26日	2024年 10月18日	-	-	-	-

注1：「承認状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「-」は未承認であることを示す。

また、農作物の「隔離ほ場」欄における「免除」は、トウモロコシについては隔離ほ場試験が不要と判断されたもの、スタック系統については親系統と比較し形質間の相互作用が示されていないことを確認しているものであることを示す。

注2：「承認状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、

「-」は未確認であること、「○」は安全性が確認されたもの同士の掛け合わせであることを示す。

ただし、「-」には、花きや昆虫など、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

【参考】親系統の審査状況

除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ
(改変*cp4 epsps*, *cry1A.105*, 改変*cry2Ab2*, 改変*vip3A*, *mpp75Aa1.1*, *vpb4Da2*, *DvSnf7.1*, 改変*cry3Bb1*, *Zea mays* subsp. *mays* (L.) *Ilitis*)
(MON87427 × MON89034 × MIR162 × MON95275 × MON88017, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × SYN-IR162-4 × MON-95275-7 × MON-88017-3)
並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ (既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)

名 称【申請者】			使用等の内容	承認の状況			
				カルタヘナ法		食品衛生法 又は飼料安全法	
				隔離ほ場	一般利用	食品	飼料
1	参考資料2 トウモロコシの番号 53, 79	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Ilitis</i>) (MON87427, OECD UI: MON-87427-7) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2010	2013	2013	2013
2	参考資料2 トウモロコシの番号 25, 39	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>cry1A105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Ilitis</i>) (MON89034, OECD UI: MON-89034-3) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2006	2008	2007	2007
3	参考資料2 トウモロコシの番号 32, 49	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ (改変 <i>vip3A</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Ilitis</i>) (MIR162, OECD UI: SYN-IR162-4) 【シンジェンタジャパン株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2007	2010	2010	2010
4	参考資料2 トウモロコシの番号 124	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>mpp75Aa1.1</i> , <i>vpb4Da2</i> , <i>DvSnf7.1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Ilitis</i>) (MON95275, OECD-UI: MON-95275-7) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	2022	2023 (申請)	2023 (申請)	2023 (申請)
5	参考資料2 トウモロコシの番号 19	除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (<i>cp4 epsps</i> , <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Ilitis</i>) (MON88017, OECD UI: MON-88017-3) 【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	-	2006	2005	2006

注1：「承認の状況」の「カルタヘナ法」欄は、第一種使用規程が承認された年を記載しており、「-」は未承認であることを示す。
また、「隔離ほ場」欄における「○」は、「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」に基づき、確認されたものであることを示す。

注2：「承認の状況」の「食品衛生法又は飼料安全法」欄は、安全性が確認された年又は所定の手続を行った年を記載しており、「-」は未承認であることを示す。ただし、「-」には、花きなど、食用や飼料用に供さない場合も含まれる。

審査番号 1	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (改変 <i>cry1Da2</i> , <i>dgt-28 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (DAS1131, OECD UI: DAS-Ø1131-3)			
申請者	コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無 の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	チョウ目昆虫	チョウ目昆虫に対して 改変 <i>cry1Da2</i> 蛋白質が 殺虫活性を持つことが 考えられた	生息地や食草の点から 個体群レベルで影響を 受ける可能性は低いと 考えられた	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号 2	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>cry1B.34, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (DP910521, OECD UI: DP-910521-2)			
申請者	コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無 の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	チョウ目昆虫	チョウ目昆虫に対して <i>cry1B.34</i> 蛋白質が殺虫 活性を持つことが考え られた	生息地や食草の点から 個体群レベルで影響を 受ける可能性は低いと 考えられた	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号 3	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (<i>ipd072Aa, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (DP51291, OECD UI: DP-Ø51291-2)			
申請者	コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無 の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	コウチュウ目昆虫	コウチュウ目昆虫に対してIPD072Aa蛋白質が殺虫活性を持つことが考えられた	生息地や食草の点から個体群レベルで影響を受ける可能性は低いと考えられた	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号 4	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	半矮性トウモロコシ (<i>GA20ox_SUP</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON94804, OECD UI: MON-94804-4)			
申請者	バイエルクロップサイエンス株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無 の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	特定されず	—	—	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			

審査番号 5	品目の概要			
遺伝子組換え 生物の名称	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ (改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>mpp75Aa1.1</i> , <i>vpb4Da2</i> , <i>DvSnf7.1</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON87427 × MON89034 × MIR162 × MON95275 × MON88017, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × SYN-IR162-4 × MON-95275-7 × MON-88017-3)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ (既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)			
申請者	バイエルクロップサイエンス株式会社			
使用等の内容	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為			
	野生動植物等の特定	影響の具体的内容	影響の生じやすさ	生物多様性影響の有無 の判断
競合における優位性	特定されず	—	—	無しと判断
有害物質の産生性	特定されず	—	—	無しと判断
交雑性	特定されず	—	—	無しと判断
その他特記事項	○ 特になし			